

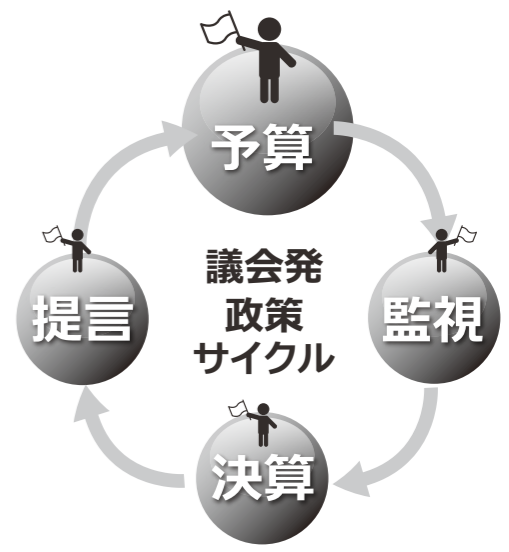
どう使う？ 私たちのお金

Part.1 「議会と町民は一体」 あなたの声が町を動かす

議会からの提言 新年度予算に どう 反映されたか



議会報告会・意見交換会での町民の声、議会だよりに掲載いただいた町民448名の意見、さらに陳情・請願を加味して議員が徹底議論し、つくった全会一致の4提言。
提言はどう具現化されたのか。
町民（あなた）の声が予算をつくる。



提言 01 企業誘致の推進



「働く場、職業選択の機会が確保されていること」「十分な所得が得られること」は、寄居町に住み、家庭を持つことの大きなインセンティブ（誘因）。町への税収増も期待できます。寄居スマートIC周辺への企業誘致のためには、農村地域産業導入実施計画の改訂が必要です。

新年度予算は **633万円** 寄居スマートIC周辺開発に向けて
農村地域産業導入実施計画改訂

企業誘致の推進で開発が進めば、雇用増になり、地域の効果が大きいね
たじまこしげ 田島徳重さん(用土)

ギカイの視点
*寄居スマートIC周辺への立地ニーズ調査を早急に
*桜沢産業団地同様、県企業局との連携を
*新型コロナウイルスによる経済への影響、企業の設備投資の冷え込みを懸念



町道127号線は、荒川南岸の広域的な幹線道路に位置づけられていますが、その整備状況は、全体の35.8%にとどまっています。利便性と安全性を向上させ、交通の円滑化を図るためにも、早期の完成を目指すべきです。

新年度予算は **6,000万円** くりきりばし 塊切橋整備

交通量が多く、散歩中に危険を感じました。早期の歩道整備を望みます
たばこつゆき 太幡恒夫さん(鉢形)

H31年度：歩道仕上げ・塊切橋整備 3800万円
30年度：歩車道境界・基層工整備 2232万円
29年度：側溝整備 2597万円

ギカイの視点
*男衾工区は未着工のまま。予算を集中してもう少しペースを上げるべき



提言 02 町道127号線の整備

ことば (*) 企業誘致奨励金…一定の条件を満たした企業に対し、固定資産税相当額を3年間を限度に奨励金として交付するもの。